



社会と手を取り合って、よりよく生きられる未来を

京都大学発の「知」を大胆に社会へ ―産官学連携バリューチェーン「京大モデル」

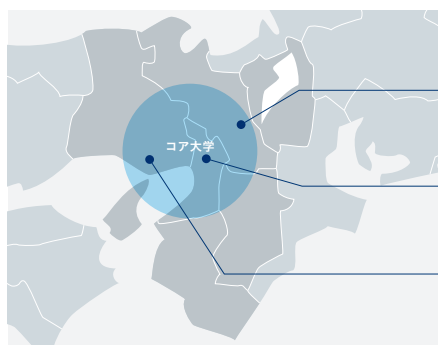
「世界に開かれた大学として、社会に、そして地球社会の調和ある共存に貢献する」という京都大学の基本理念のもと、多様かつ自由、そして卓越した「知」を社会に伝え、社会が抱える多元的かつ複雑な諸問題の解決に取り組むため、本学は産官学連携活動を推進しています。



本学では、産官学連携の好循環を生み出す仕組みとして「京大モデル」を構築しています。これは本学の産官学連携本部と京大グループ会社4社が有機的に連携することでスムーズかつダイナミックに大型事業、新事業の創出を目指すもので、京都大学において創出された「知」を社会につなげ、価値の最大化、収益の還元を行いながら、教育研究活動を活性化させています。また、組織対組織による共同研究を推進するオープンイノベーション機構がプロジェクトの実行を担うことにより「京大モデル」の実効性を高めています。

「京阪神スタートアップアカデミア・コアリション」による大学発ベンチャーの設立支援

京都大学を中心とした地域スタートアップ・エコシステム拠点の構築 ～京阪神スタートアップアカデミア・コアリション (KSAC)～



京阪神の大学、産業界、金融界、自治体が一体となって、大学を中心とするスタートアップ・エコシステム拠点を構築

京阪神から、世界に羽ばたくスタートアップを持続的に創出

「イノベーションの担い手」として期待が高まる大学発スタートアップを持続的に創出するためには、地域の大学や産業界、金融界、自治体が一体となって後押しする必要があります。このたび、京都大学が主幹機関となり、大阪大学、神戸大学など京阪神の主要大学および関西の主要な経済団体、銀行、VC、自治体と連携し、「京阪神スタートアップアカデミア・コアリション (KSAC)」を設立しました。この枠組みのもと、産官学金の各業界から総勢63機関が集まり、起業活動支援 (GAPファンドの運営)、アントレプレナー教育、起業環境整備、エコシステム形成活動などの取組を進めています。

2021年には、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) による「研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム<大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援>」の採択プラットフォームに選定され、スタートアップ創出機能のさらなる強化に努めています。

京大グループ会社との協働によるワンストップ型情報プラットフォームの構築

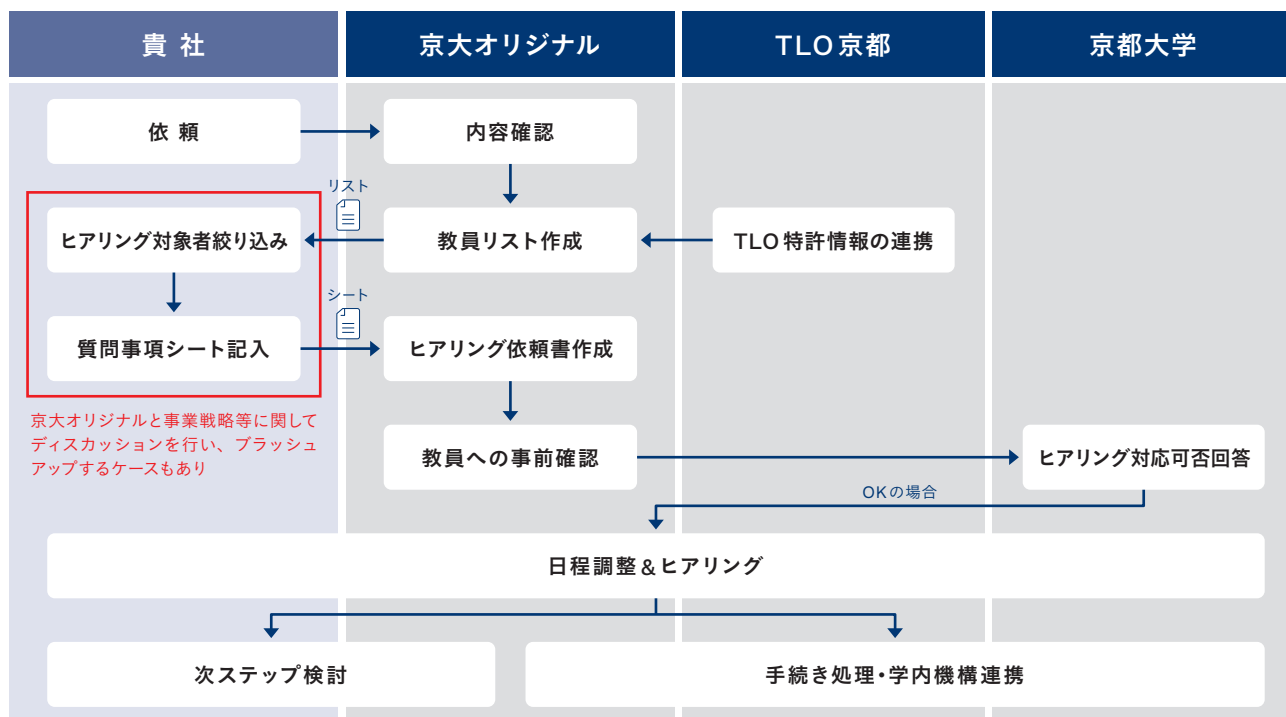


産学連携情報プラットフォーム「Philo」
philo.saci.kyoto-u.ac.jp/



「大学が保有する特許を利用した製品を開発したい」「有望な京大発ベンチャー企業と事業を展開したい」「大規模な共同研究プロジェクトを実施したい」など、企業からの様々なニーズに迅速に対応するため、京都大学では2021年度に産学連携情報プラットフォーム「Philo(フィロ)」を構築しました。同プラットフォームは教員および研究者はもとより、知的財産管理を統括するチームや、シード&スタートアップベンチャーへの投資チームとも連携しており、最新技術のタネにアクセスすることができます。主管は産官学連携本部、京大グループ会社である京大オリジナル株式会社、株式会社TLO京都・京都大学イノベーションキャピタル株式会社、iPSアカデミアジャパン株式会社の連携のもとで運営しています。発表以来、定期的にお問い合わせがあり、実際に案件化された事例も複数あります。

協業に向けた対応とお問い合わせには、京都大学の100%子会社である京大オリジナル株式会社がワンストップの窓口となって、京都大学内のさまざまな教員・研究者と連携し、プロジェクトの組成はもちろん、中長期的なパートナーとして並走します。



京大発ベンチャーは、ヘルスケア・バイオ・素材・エネルギーなどニーズの高い領域で、本学の研究成果を生かし、時代に先駆けた取り組みを行っています。京都大学の100%子会社である京都大学イノベーションキャピタル株式会社(京大iCAP)はこのような京大発ベンチャーの支援に取り組んでいます。

